

住宅・建築物 省エネ・省 CO₂ 関連支援事業

1) サステナブル建築物等先導事業 (省 CO₂ 先導型)

省エネ・省 CO₂による低炭素化、健康、災害時の事業継続性、少子化対策等に係る先導的な技術の普及啓発を図るため、予算の範囲内において、住宅・建築物のリーディングプロジェクトの整備費等の一部を支援します。

今年度は、新たに「ライフサイクルカーボンマイナス (以下、LCCM という) 住宅部門」を創設しました。

本部門は、戸建住宅において、建設時、運用時、廃棄時に出来るだけ省 CO₂に取り組み、さらに太陽光発電などを利用した再生可能エネルギーの創出により、ライフサイクルを通して CO₂の収支をマイナスにする LCCM 住宅を新築する事業を区別して評価し支援します。

LCCM 住宅の詳細については、以下の URL をご確認ください。

http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000153.html

本部門の創設に伴い、ライフサイクル CO₂ (LCCO₂) を計算するツールをご用意しました。詳細は、以下の URL をご確認ください。

<http://www.jsbc.or.jp/research-study/lccm.html>

2) 既存建築物省エネ化推進事業

既存建築物の省エネ改修等を促進するため、民間事業者等が行う省エネ改修工事・バリアフリー改修工事に対し、工事費等の一部を支援します。